

## 放射線部教育プログラム

育成職種	診療放射線技師
病院理念	一人ひとりの健康と安心の探求と実現
組織目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 臨床           <ul style="list-style-type: none"> <li>・診療業務の改善</li> <li>・放射線管理業務・機器管理業務への取り組み</li> <li>○経営改善への取り組み</li> <li>○院内への広報活動の充実</li> <li>○被ばく管理業務の充実</li> </ul> </li> <li>■ 研究           <ul style="list-style-type: none"> <li>・研究活動の取り組み促進</li> <li>○論文作成</li> <li>○若手への研究活動支援</li> </ul> </li> <li>■ 教育           <ul style="list-style-type: none"> <li>・初期教育システムの充実</li> <li>・学生教育システムの充実</li> <li>○部門教育システムの構築</li> </ul> </li> <li>■ 自己啓発           <ul style="list-style-type: none"> <li>・学会・研究会への参加</li> <li>○専門資格・認定制度資格の取得</li> </ul> </li> <li>■ 部内各種委員会           <ul style="list-style-type: none"> <li>・機器安全委員会</li> <li>・教育・学術委員会</li> <li>・広報委員会</li> <li>・業務委員会</li> <li>・放射線管理委員会</li> </ul> </li> </ul>
教育期間	<p>新人教育 9か月 + 初期教育12か月</p> <p>新人教育として、約9ヶ月間当直業務に関係する業務のローテーション(別添参照)その後、当直業務外の部門も含めた初期教育を各約2か月で実施。(別添参照)</p>
教育内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎年4月 放射線部新人教育研修</li> <li>・毎週水曜日 放射線部勉強会:担当者1名 (業務情報、論文抄読、学会セミナーの伝達講習等を行う) →現在 コロナ対応のため、担当者4名 月1回の頻度で開催中</li> <li>・不定期開催 データ検討会(研究内容の情報共有と進捗管理、学会発表基準の検討)</li> <li>・学外勉強会(県内を中心に学外で開催される関連勉強会へ参加)</li> <li>・放射線部職員研修 年1回開催</li> </ul>
教育担当者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・責任者 診療放射線技師長</li> <li>・実務者 副技師長が全体を統括し、主任診療放射線技師を中心に各部署全員で教育</li> <li>・教育・学術委員会にて教育内容のヒアリング・見直しを実施</li> </ul>
到達目標	<p>新人教育(9か月) 土日祝日の日直業務の従事を目標とする。</p> <p>初期教育(12か月) 放射線部門全体業務を把握した上で、当直業務の従事を目標とする。</p>
特記事項	<p>前回機能評価受診時は新人教育のみであったが、初期教育12か月を追加で実施している。</p> <p>初期教育 各部門2か月については、部門移動時の教育にも活用</p>
ホームページ	<a href="http://radtec2.med.yamaguchi-u.ac.jp/">http://radtec2.med.yamaguchi-u.ac.jp/</a>